

山都町災害情報マップ 御岳地区

早めの避難があなたの命を救います!!

洪水時に堤防が破堤した場合には、はん濫水の勢いで堤防近傍の家屋は破壊されたり流失したりする可能性があります。
 そのようなときに避難せずに家屋にとどまっていた場合には、人命に関わる事態の発生も予想されます。
 洪水時には上流域も含めた雨量や河川水位情報等を早くから収集し、市町村からの避難情報等にも注意しながら、堤防が破堤する前には必ず避難が完了するよう早めの避難を心がけてください。

安全な服装で避難する。

ヘルメットなどで頭を保護し、長袖、長ズボン、重手などでケガから身を守りましょう。
 靴は普段から履き慣れた丈夫なものがベスト。



車を使わず歩いて避難。

避難は徒歩で。自転車・バイク・自動車は他の人の避難のじゃまになりたり緊急活動のさまたげにもなります。



単独行動は避ける。

単独行動は危険を伴う場合があります。危険を感じたときは、隣近所に声をかけあい避難しましょう。



●雨量の見方●

1時間雨量 20~30mm 強い雨
 せしやぶりの雨。側溝や下水、小さな川が溢れる。

1時間雨量 30~50mm 激しい雨
 バケツをひっくりかえしたような激しい雨。道路が川のようになり、流れが速くなる。

1時間雨量 50~80mm 非常に激しい雨
 流のようにゴロゴロと降り、車が全く役にたたなくなる。多くの被害が発生する。

●風の強さと被害の程度●

風速10~15m やや強い風
 車がさせない。樹木全体が揺れる。取付不完全な看板やトタン等が飛びはじめる。

風速15~20m 強い風
 風に向かって歩けない状態。木の小枝が折れ、ビニールハウスが壊れはじめる。

風速20~30m 暴風
 立ってはいられない。野外での行動は危険。樹木は根こそぎ倒れ、屋根の瓦が折れはじめる。

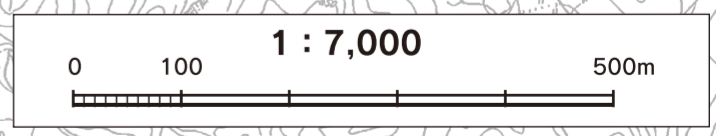
●こんなまえぶれがあると土砂災害の危険があります！

音がる、地震が入る、水がこぼれる、浮き石がある、割れ目がある、わき水がある、雨水が集中する、勾配30度以上

浸水深の色の見方

5.0m以上
2.0~5.0m
1.0~2.0m
0.5~1.0m
0.5m未満

避難場所	所在地
川内公民館	川野1751-1



凡 例	
	浸水想定区域(0.5m未満)
	浸水想定区域(0.5~1.0m)
	浸水想定区域(1.0~2.0m)
	浸水想定区域(2.0~5.0m)
	浸水想定区域(5.0m以上)
	国 道
	主要 地方 道
	県 道
	町 道
	避 難 場 所
	主 要 施 設
	土 石 流 危 険 区 域
	土 石 流 危 険 渓 流
	地 す べ り 危 険 箇 所
	急 傾 斜 地 崩 壊 危 険 箇 所

※この災害情報マップに掲載された情報は、浸水想定箇所および危険被害箇所以外でも地形や気象条件によっては災害の発生する場合がありますので、災害時の詳細確認については、各地区の連絡先へお問い合わせ下さい。